

# 議会だより

第183号

令和5年  
2月発行

題字：津波古陽花梨さん  
屋良小学校6年



## ～主な内容～

令和4年12月定例会・臨時会	..... P 2
研修会・行政視察	..... P 3
常任委員会県外視察研修報告	..... P 4・5
町政を問う! 15名の議員が一般質問	… P 6～21
題字紹介・職人紹介	..... P 22

まちの職人紹介 Vol.8  
松田 ますみさん

※撮影のため、一時的にマスクを外しています。

[嘉手納町議会ホームページ](#)

嘉手納町議会

検索

町議会を傍聴しましょう! 定例会は3・6・9・12月に開かれます。

# 12月定例会

令和4年第20回12月定例会が12月7日(水)から14日(水)の日程で開催した。本定例会では、一般会計及び特別会計補正予算を含む議案12件を可決した。一般質問では議員15人が活発な議論を展開した。

## 12月定例会・11月臨時会補正(1万未満切り捨て)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(5号～7号補正計)	1億5326万円	113億4279万円
国民健康保険特別会計	4739万円	20億1586万円
下水道事業特別会計	195万円	4億200万円

### 補正の主な事業(12月定例会・11月臨時会)

#### 価格高騰緊急支援給付金事業

- ① 非課税世帯 (9月30日時点町内在住かつ、町県民税均等割非課税世帯)  
5万円 × 1950件 = 9750万円
- ② 家計急変世帯へ5万円の給付。 5万円 × 50件 = 250万円

#### 子育て世帯応援給付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

- ・0歳～18歳の児童を養育する嘉手納町在住者(所得制限なし)  
児童1人あたり1万5千円を給付。  
1万5千円 × 2800名 = 4200万円



## 12月定例会の主な議案等

【賛否の分かれた議案はなし】

件名	議決結果
嘉手納町印鑑条例の一部を改正する条例について	原案可決
嘉手納町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決
嘉手納町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決
嘉手納町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
嘉手納町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
嘉手納町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
地方公務員法の一部を改正する法律及び嘉手納町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
嘉手納町の単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例を廃止する条例について	原案可決

嘉手納町情報通信産業センターの指定管理は嘉手納町情報通信センター指定管理共同企業体株式会社ツクリエ・株式会社ZERQに決定された。

嘉手納町学習等施設の指定管理はかでな振興株式会社に決定された。



令和4年11月16日、沖縄県市町村自治会館（那覇市）において町村議会広報編集委員・担当職員を対象に議会広報研修会が開催された。

主な内容として議会だよりの特性・持続可能への7か条・全国上位に学ぶ・何のために誰のため等。講師に越地真一郎氏（議会広報ファシリテーター）を招き、「そもそも化けませんか！」絶滅危惧から持続可能な議会広報へと題して広報委員としての講義を受けた。



令和4年11月25日、中城村「吉の浦会館」にて中部地区町村議会議員及び議会事務局職員を対象に研修会が開催された。

議員のなり手不足の現状と課題を科目とし、講師に石垣安秀氏（沖縄県町村議会議長会アドバイザー）より議員のなり手不足の要因と対応、地方議会の課題に関するプロジェクトチームの提言について等説明を受けた。



令和4年11月28日、沖縄県市町村自治会館（那覇市）において各町村議会常任委員長・副委員長及び担当職員を対象に研修会が開催された。

「常任委員会の役割と運営について」と題して、常任委員会設置の目的と意義を再確認の上、議会の活性化に寄与する調査・審査活動を目指す目的について、町村議会議長会の事務局長 金城康次氏を講師に実務研修会が開催された。

## 町村議会広報研修会

## 町村議会議員・事務局職員研修会

## 常任委員長・副委員長実務研修会

### 嘉手納小・中学校現地視察

（令和4年8月30日・12月15日）

嘉手納小・中学校におけるGIGAスクールの進捗状況と授業の視察及び中学校部活動地域移行等の意見交換会を実施した。

様々な課題や要望などがあり、行政と協議連携を行い課題解決に向けて取り組みたい。

うるま市うるまこどもステーション現地視察  
（令和5年1月11日）

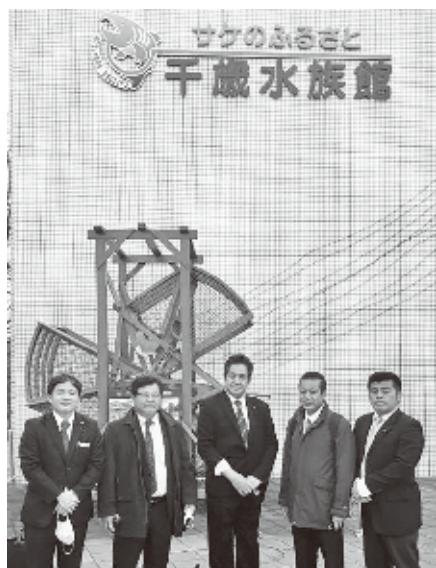
うるまこどもステーションは2022年10月に開所し、発達に課題を抱える児童を医療と福祉の両面からの支援ができる施設として、うるま市と民間と医療界により施設が整備された。総合的な支援が可能で市民から期待されている現状の視察ができた。



### 文教厚生常任委員会行政視察

# 町民サービスの向上を目指し！先進地視察

総務財政常任委員会・文教厚生常任委員会・建設経済常任委員会は所管事務に関する知識を深め町民サービス向上を目的に県外先進地視察研修を行いました。先進地で学んだことを報告します。



**【建設経済常任委員会】**左から  
新垣貴人委員、宇榮原京一委員、  
志喜屋孝也副委員長、照屋唯和男委員長、  
石嶺邦雄委員



**【文教厚生常任委員会】**左から  
花城勝男委員、奥間常明委員長、  
嵩原妙子委員、當山均委員



**【総務財政常任委員会】**左から  
仲村一副委員長、安森盛雄委員、  
金城利幸委員長、古謝友義委員、  
田崎博美委員

## 総務財政常任委員会行政視察

令和4年10月18日～21日

総務財政常任委員会では北海道千歳市、恵庭市、美瑛町の先進地とわが町とを比較検証し今後の嘉手納町のあるべき姿を考察することを目的に研修を行った。

### 基地対策の状況

#### 千歳市

陸上自衛隊北千歳駐屯地、陸上自衛隊東千歳駐屯地、航空自衛隊千歳基地の3基地に挟まれ、自衛隊や家族・O Bを含めると約3割を占め自衛隊と共に存共栄している町である。他の自治体の訓練を受け入れることで再編関連訓練移転等交付金を活用し街づくりを行っている。基地移動に伴う戦車が通る道があり定期的に国との予算で補修を行っている。公共施設等は暖房の燃料費補助を受けている。

### 自治体DXの取り組み

#### 恵庭市

今回恵庭市においては自治体DXの取り組みについて研修を行つた。税務課で10業務に導入、年間66時間の削減を実現。子ども家庭課においては32・5時間の削減。業務を手伝つたりし幅広い見識



北海道美瑛町での研修の様子  
(令和4年10月20日)

町営の病院等も運営し、町債をうまく使いながら財政を運営している。景観条例等も作成し無電中化も進め役場周辺や丘の上の農地も無電柱化し観光のスポットにもなっている。高齢者福祉住宅は使用料が月額5千円となつており、高齢者にとって安心して生活できる環境で本町にも必要だと感じた。

### 財政運営の状況

#### 美瑛町

や経験を身につけていた。沖縄県でも取り組む自治体も増えてきている。わが町でも早めの取り組みが必要だと感じた。

# 文教厚生常任委員会行政視察

令和5年1月17日～20日

文教厚生常任委員会は大阪府守口市、兵庫県西宮市、明石市にて視察研修を行った。

## 中学校部活動地域移行について

### 【守口市】 もりぐちし

守口市は令和3年度スポーツ庁委託事業「地域運動部活動推進事業」の早期取組みで7校中2校の成果。令和4年度は3校に増えて部活動検討委員会の設置を行い、令和5年度からの生徒にとって望ましい持続可能な部活動と学校の働き方改革との両立を実現する為に、段階的に部活動地域移行に向けて取組んでいる体制と仕組みを学んだ。

## こども未来センターについて

### 【西宮市】 にしのみやし

西宮市は平成27年に発達面や生活面の課題や不安をもつ子どもに対する福祉・教育・医療が連携し切れ目のない支援を行う中核施設を開設。嘉手納町と人口、財政規模は違うものの、本町も関係機関との連携で対象となる子ども達の早期支援に繋がる体制強化の実施と予算増額の必要性を感じた。



兵庫県の西宮こども未来センターでの研修の様子  
(令和5年1月18日)

## 第2子以降保育料完全無料化と生理用品サポート事業

### 【明石市】 あかし

明石市は子どもに対する5つの無料化の一環として平成28年度から第2子以降も保育料完全無料化を実施し、10年連続で人口増と税収増加の成果。令和4年度からは全43校の小・中・高・養護学校に対する生理用品の提供で経済面を支援し、生理の尊厳を守るために取り組みを実施。委員会としては各々な事業を更に調査研究したい。

## 北の起業広場協同組合

北の屋台は、帯広を元気としたいとの熱い思いを持った市民が創った屋台村である。街づくり、人づくり交流会を設立。そこで、「屋台市場」というキーワードを見つけ、本格的な屋台の調査と研究を始め画期的な十勝型オリジナル屋台に成功した。本町においても一つの活性化事業として取り組みたい。



北海道のサーモンパーク千歳での研修の様子  
(令和4年10月27日)

# 建設経済常任委員会行政視察

令和4年10月25日～28日

建設経済常任委員会は北海道帯広市、北の起業広場協同組合、道の駅サーモンパーク千歳にて研修を行った。

## フードバレーとかち

### 【帯広市】 おびひろし

「フードバレーとかち」とは地域の強みである農業を成長させ、それを基盤とした新たな産業を創出する事業。その中のバイオガスプラントは、再生可能エネルギーの一つであるバイオマスを微生物が分解し、廃棄物からつくるエネルギーは自然エネルギーと同等の価値がある。比謝川行政事務組合へ提案し協議したい。



## 道の駅サーモンパーク千歳

### 【千歳市】 ちとせし

目的型の道の駅として・美味しい・楽しい・うれしい・3点がそろう。パーク内には小さな子どもが遊べるスペースもあり滞在する仕掛け作りに工夫が見られる。一日中遊べる施設であり、子どもが大人になり、親になつても利用してもらえる道の駅を目指している。道の駅かでなにも、同様な施設が必要と思われる。

# 町政を問う

題字：古謝 友義 議員

## 15人の議員が一般質問

(質問順)

花 城 勝 男 ..... P7

町役場のデジタル推進を問う

金 城 利 幸 ..... P8

防錆整備格納庫建設・断固阻止行動の現状と町のさらなる対応強化を求める

安 森 盛 雄 ..... P9

スポーツツーリズムの進捗は

福 地 義 広 ..... P10

PFAS等による環境汚染について

古 謝 友 義 ..... P11

農家の支援策を問う

嵩 原 妙 子 ..... P12

水釜護岸階段に手すり設置を

照 屋 唯和男 ..... P13

町の美化緑化について

志喜屋 孝 也 ..... P14

高齢者補聴器購入助成を問う

新 垣 貴 人 ..... P15

給食費の物価高による増額は公費負担を

奥 間 常 明 ..... P16

家賃補助について問う

仲 村 一 ..... P17

帯状疱疹予防ワクチン接種へ補助を

當 山 均 ..... P18

公営墓地における一般公募区画数の拡大を

宇 榮 原 京 一 ..... P19

嘉手納公園の今後は

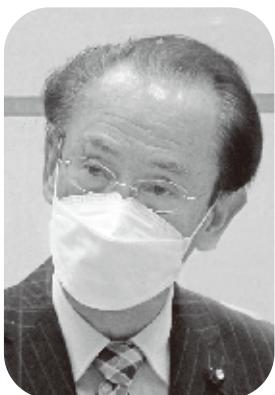
田 崎 博 美 ..... P20

空き家対策特別措置法について

石 嶺 邦 雄 ..... P21

マイナンバーカードの普及率は





花城 勝男

## 町役場のデジタル推進を

問う

自治体デジタルDX推進計画  
6つの重点項目と推進時期は。

**企画財政課主幹** ①自治体の情報システムの標準化、共通化は令和7年度末。②マイナンバーカードの普及促進と③自治体の行政手続のオンライン化は令和4年度末。④自治体のAI、RPAの利用促進。⑤テレワークの推進。⑥セキュリティ対策の3点は継続推進。

**問 A.I.、R.P.A.（人工知能、業務自動化）の導入実施時期は。**

**企画財政課主幹** 現時点では計画はないが、今後窓口業務の職員等にヒアリングを行い導入の必要性があるかを考えたい。

**問 ファックスでの伝達システム削減改善の必要性は。**

**総務課長** インターネットを活用した情報伝達の活用を推進すべく

きとは承知している。最近1週間で100件を超えるファックスでの送受信があり、軽々に本町側から削減、廃止を推奨するものではない。アクセスでの情報伝達手段の削減改善は、国全体の方針等により改革を推進しなければ变革は難しい。

**問 印鑑での押印申請手続と、決済手続きの削減改善は。また進捗状況と削減スケジュールは。**

**総務課長** 今後は現在行っている作業の再度の確認、見直しを行い、最終確認を行った後、改正例規案の作成に入る予定。令和5年施行を目指し作業を進めている。

**問 デジタル推進課の新設及び情報政策係をデジタル推進係に名称変更しては。**

**企画財政課主幹** 新たに自治体DXの組織を立ち上げる事が理想的ではある。職員数には限りがあり対応は困難、デジタル係名稱変更の必要性は感じない。

**目標達成は。**

**町民保険課長** 交付率は令和4年10月末に全国で51・1%、県で40・9%、本町交付率は40・5%であり普及促進に注力する。

**問 マイナンバーカード機能をスマートフォンへの搭載実現は。**

**町民保険課長** 政府発表ではAndroidスマートフォンへの対応が令和5年5月。iPhoneについては未定。

**問 現行の健康保険証の廃止は。**

**マイナンバーカード健康保険証の全町民への導入時期は。**

**町民保険課長** 国は令和6年秋に現行健康保険証の廃止を予定。導入時期は県や国と調整、連携しながら導入を進める。

**問 運転免許証とマイナンバーカードの一本化の実現は。**

**町民保険課長** 総務省発表のロードマップにおいて令和7年3月末の運用開始を予定。

**問題** プロ野球1軍誘致のために野球場西側大型駐車場に人工芝立体サブグラウンド（四方50mの設置ができないか。

**都市建設課長** 提案の人工芝立体サブグラウンドについては検討案の一つとして考えたい。

**社会教育課長** スポーツツーリズム基本構想では、プロ野球の1軍も含めて、その可能性について調査研究を行っている。

**問 国、県、町の導入実績は。また、マイナンバーカードの導入**

**問 マイナンバーカードを**

**問 ファックスでの伝達システム削減改善の必要性は。**

**総務課長** インターネットを活用した情報伝達の活用を推進すべく

により、新野球場の総額工事費42億5000万円や工事完成スケジュールに変更は。

**都市建設課長** 当初の見込み額の



●野球場西側大型駐車場人工芝立体サブグランド（イメージ図）



金城 利幸

**防錆整備格納庫建設・  
断固阻止行動の現状と  
町のさらなる対応強化  
を求める**

**問** 本年9月、嘉手納町議会では嘉手納基地18航空団をはじめ県議会、外務省への建設撤回要請行動を実施し日夜町民からの問い合わせなどに対応している。町内各区自治会や地域住民住宅前には「建設反対の意思表示」の「のぼり旗や横断幕」が掲げられ日増しに町民の不安と建設反対の声が高まっている。いまこそ町のさらなる対応・行動の強化が求められている。

**町長** これまで町や町議会、基地対協において同計画の即時撤回を求めて日米関係各所への要請行動を取り組んでいる。さる12月5日に私と仲村議長、中川議員の三者で上京。林外務大臣、松野官房長官、浜田

防衛大臣に対して、町民の反対の声が、具体的にのぼり旗や横断幕が各世帯の前に設置され町民の危機感を訴えた。浜田防衛大臣からは「嘉手納町民の反対の動きが大きくなっているとの認識をしている。適切に対応したい。」との回答。今後の実態の推移をさらに注視したい。



町内各所に「米軍のサビ落とし格納庫建設阻止」の「のぼり旗・横断幕」が

**問** 千歳市（議会視察）は陸上自衛隊駐屯地、航空自衛隊基地が所在。隊員・家族・O・Bで人口の3割。「千歳市と基地の白書」に「沖縄の過重な在日米軍基地負担は国全体で担う課題と認識する」と明記。本町の米軍基地被害と新たな住民生活環境破壊事象に関して改めて全国に向けて適時に積極的な情報発信を。

**町長** 基地問題を内外に町のホームページの活用やメディアを通じて発信。定期的に機会あるごとに粘り強く日米の各機関に対し問題提起を継続し、同時にようり有効な方法を求めていくことが必要と認識している。

### 嘉手納町のA・I・R・P・A の導入・取組状況は

**問** 恵庭市（議会視察）は北海道では数少ない人口増加の町（約7万人）。31歳以下の職員が35%で40歳から43歳の指導的立場の中間層が不足。対策として先進地視察と実践によって効率化を図り業務削減を実現した。本町の課題と取り組みは。

**総務課長** 嘉手納町では団塊世代の次世代の昭和28年・33年世代

が多く大きな問題はなかつた。企画財政課主幹嘉手納町は人口が少なく、現在のところ手作業での業務対応が現実。今後の効率化の面での調査が必要。

### 美瑛町（北海道）の高齢者福祉施設と嘉手納町の今後の課題は

**問** 北海道は179自治体のうち152市町村が過疎地。美瑛町（議会視察）も過疎地債活用などで町立病院、町立高齢者福祉施設の建設・運営を実施。

本町でも中長期的に少子化対策と同時に超高齢化社会を見据え、高齢者福祉施設などの需要対策は命題。米軍基地関連に係る予算の活用も必然の理。

**福祉課長** 美瑛町は過疎地域自立促進特別措置法の指定などを受けての建設・運営。本町では同様な形での事業はできない。施設建設用地確保や福祉事業者確保は大きな課題だが嘉手納町において美瑛町のような交付金で、防衛施設庁の補助金が活用できないか今後調査したい。



安森 盛雄

**スポーツツーリズムの進捗は**

**問** スポーツツーリズムを推奨していくとのことだが、今後のスケジュールと進捗について伺う。

**企画財政課長** スポーツ施設資源を活かし、プロスポーツチーム合宿の誘致やスポーツ大会の誘致など、スポーツを通した新たなまちづくり戦略を構築する必要があると考えている。今後は調査及び分析を行う。

**問** 近年、県外へ視察に行かれたと聞くが、視察の目的と内容を伺う。

**企画財政課長** 今後の野球場リニューアル後についてDeNAベースボールズ球団としての考え方の確認などを意見交換した。

**問** スポーツツーリズムを推奨していく上で、「町民の家」の建て替えも計画の中に入れていくことができないか伺う。



解体中の野球場と現在の「町民の家」

**企画財政課長** 町民の家のような形態の宿泊施設が必要なのか、担当課である社会教育課と調整したいと考える。

**学童について問う**

**問** 嘉手納小学校内にある民間型学童は、学校運営に支障などはないか伺う。

**教育指導課長** 学校行事や職員研修の前日準備に支障が出るという事を聞いている。また、学童の子どもたちは1、2年生用のトイレを使用する際に騒がしい場合があり、2年広場での研修や会議などに支障が出る。

**問** 支障が出た場合の対応は。

**教育指導課長** 担当課へ伝えて対応して頂く。

**問** その後解消されたか。

**教育指導課長** その後の改善がどうのようになつたか把握している。今後は情報を共有しながらどのような対応していくか確認していきたい。

**問** 担当課の子ども家庭課長に伺う。支障をきたしている状況でどのような対処をされたのか伺う。

**子ども家庭課長** 学校現場の方から意見を4点頂いている。

1点目に児童がトイレを利用する際に教室等に行かないよう見守りを配置してほしい。

2点目に児童が放課後学童に入

る際のルールを明確にしてほしい。

3点目は保護者のお迎えの際の駐車ルールを守つてほしい。

4点目にランチルームでの会議や研修等が実施できないという事については今後運営を検討していくかなければならない。



「嘉手納っこ学童」



福地 義広

ものと考える。結果を踏まえ、町の取組を考えていきたい。  
国・県にその対応を委ねることになると考えている。

### 中央公民館長

③文化財のカーネ

水質汚染状況の調査、除染等は、  
国・県にその対応を委ねることになると考えている。

## PFAS等による 環境汚染について

### 市民団体のPFAS汚染実態 調査等により汚染状況が明らか に。国・県等の調査が実施され るという。今後の町の対応は。

**産業環境課長** 国・県で新たな動きが出てきており、今後の動向を注視し、町で何ができるのか調整を図りたい。

**問** PFAS汚染状況の把握等の担当部署は、また今後の方針について以下のとおり伺う。(1)環境汚染状況の把握等は。(2)人体汚染状況の把握等は。(3)ウブガード等の旧跡文化財汚染状況の把握等は。

**産業環境課長** ①国・県からの予算措置等含めて、原因究明、専門的調査を確認しつつ、市町村のほうは進めるべきと考える。  
**町民保険課長** ②健康被害等の調査は国・県において実施すべき

周辺 基地	地点	令和3年度 冬季					
		PFOS PFOA	PFOS PFOA	PFOS PFOA	PFHxS 6:2FTS		
嘉手納飛行場	星見シリガーパー	910	75	990	640	0.4	
嘉手納飛行場	星見カブガーパー	1400	150	1600	720	340	
嘉手納飛行場	星見ヒーダガーパー	1500	180	1600	870	410	
嘉手納飛行場	スールガーパー	250	84	340	440	30	
嘉手納飛行場	星見メガーパー	採水出来ず					
嘉手納飛行場	嘉手納町水道場	920	41	960	210	430	
嘉手納飛行場	民家井戸等(7社)	340~380	34~110	260~1900	91~450	5.2~750	

**問** 県調査によれば、町内民家の井戸の7地点で高濃度のPFAS等が検出されている。井戸所有者への汚染状況の通知や井戸水の使用制限などは実施しているのか。

**産業環境課長** 令和2年度調査までの数値は本人へ伝え、令和3年度以降は令和5年度頃をめどに資料提供を考えている。飲料水道水の使用を推奨している。

**問** 同計画については町を上げて撤回を求めていた。日米協議の進捗状況について伺う。

**町長** 12月5日松野官房長官、浜田防衛大臣、林外務大臣に対し要請を行った。同問題に関しては、今後どう対応すべきかについては、事態の推移を行政区のコミュニティセンターといった本町の町域のみならず、北谷町や読谷村、うるま市や沖縄市といった嘉手納基地周辺自治体においても掲げられていることを町は把握をしており、今回も開催も含めて、今後どう対応すべきかについては、事態の推移を見つけて検討することになる。

**問** 同協議会に、第4次嘉手納基地爆音嘉手納支部の代表を委員として加えることを提案したい。

**同訴訟**には町民の約6割が参加し、参加すべき町内団体にふさわしいと思慮するが、如何か。

**基地対策協議会について**

**問** 同協議会に、第4次嘉手納基地爆音嘉手納支部の代表を委員として加えることを提案したい。

**同訴訟**には町民の約6割が参加し、参加すべき町内団体にふさわしいと思慮するが、如何か。

**基地涉外課長** 同協議会は、町の付属機関ではなく、独立した組織。同協議会の活動目的やこれまでの活動の経緯から、公益上必要があると認めた上で嘉手納町の補助金交付規定に基づき助金を与えている補助団体である。各自治会と同様な位置づけの団体と認識している。

## 嘉手納基地パパループ内 への防錆整備施設建設 計画について

じて働きかけている。今回、町の声を聞くことができたので、改めて米側にしっかりと伝えていきたい。防衛省とも協力しながら、取り組んでいきたい」との回答があつた。政府において、この問題についてしていくとしている。町議会を続けていくとしている。町と zwarして引き続きその状況を注視していきたい。町民大会の開催も含めて、今後どう対応すべきかについては、事態の推移を見つけて検討することになる。



古謝 友義

## 駐車場を拡充せよ

**問** 駐車場増設の必要性は考えているか。

**総務課長** 現在の駐車可能台数は244台、平常時の必要台数は171台であり問題ないと考えている。

## 農家の支援策を問う

**問** コロナ禍で中小企業支援策は実施されているが農家も該当するのか。

**産業環境課長** 給付対象となる条件を満たせば支給可能。

**問** これまで特別に農家に対する支援は行つたか。

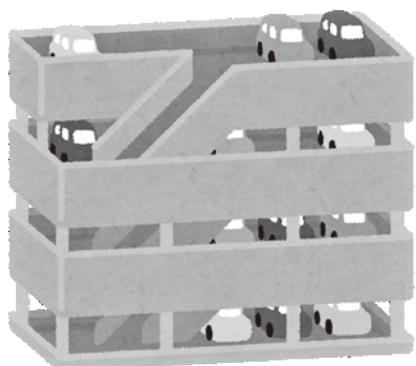
**産業環境課長** 特別な支援策は講じていなかつたが、緊急対策事業として価格上昇分の15%を町の補助事業として検討している。

**問** 優良農機具補助金は鉢物類も該当するか。

**産業環境課長** 農機具を対象にしており鉢類は該当しない。

**問** 北谷ファーマーと道の駅農産物販売所が閉鎖し、嘉手納町の農家は読谷村で販売している。農家のために町内の販路を開拓できないか。

**産業環境課長** 指定管理者のほうで新たな入居者を募集中である。



## 親子で楽しめる公園を造れ



兼久海浜公園スケートボード場

**問** 多目的広場について遊具の設置は行わないのか。

**都市建設課長** 遊具については施

**問** 現行の駐車スペースの3倍規模の屋根付き立体駐車場を造成しないか。

**総務課長** 行政センターへの立体駐車場の建設は敷地利用の観点からも避けるべきものと考える。

## 高齢者福祉住宅の建設を

**問** 町には65歳以上の独居高齢者が何名いるか。

**福祉課長** 令和4年10月末現在で1088名。

**問** 町営住宅に65歳以上の独居高齢者が何名入居しているか。

**都市建設課長** 38名が入居している。

**問** 高齢者福祉住宅を建設し移動してもらい、38室を家族向けにできないか。

**都市建設課長** 高齢者福祉住宅の建設については今のところ考えていない。公営住宅の利用を促していきたい。

**問** 町内において「子供と一緒に遊ぶところがない」と町民の声があるがどう思うか。

**都市建設課長** 兼久海浜公園、屋良城址公園、嘉手納公園等リニューアル工事に着手しており、その他の公園の遊具についても更新や修繕に努めていきたい。

**問** 町内において「子供と一緒に遊ぶところがない」と町民の声があるがどう思うか。

**都市建設課長** いろいろなところからスケートパークの設置要望が来ているところであり整備に向けて検討していく。

**問** 今や世界的な競技であるスケートボード場を何故町で造らないのか。

**都市建設課長** スペース内に設置されている分については利用者が設置した。

**問** 今や世界的な競技であるスケートボード場を何故町で造らないのか。

**都市建設課長** いろいろなところからスケートパークの設置要望が来ているところであり整備に向けて検討していく。

**問** 多目的広場について遊具の設置は行わないのか。

**都市建設課長** 遊具については施



嵩原 妙子

科等での活用が行われている。

### てんかん薬について

**問** 令和2年9月に承認された、てんかん治療薬「コラム」が今年7月に学校等において児童の発作時に投与できるようになつた。

**答** 国から各関係機関への周知がされているが、本町における周知

の状況、また、てんかんを持つ児童生徒の数は把握しているか。

**教育指導課長** 県からは8月1日付で各市町村教育委員会へ通知された。町立の学校合わせて9人いることを把握している。

**問** ブコラム投与の専門的な医師の指示に対しても保護者と連携し、適切に対処するため職員への研修、それと児童生徒の医療的な情報が漏れることがないように防止対策など、学校側がブコラム投与に適切に対応できる体制の整備が必要である。見解は。

**教育指導課長** 当通知において、

学校現場においてたのが8月中旬であるため、各先生方への周知はまだ弱い点がある。まず国からの通知をしっかりと周知、対応していきたい。

### ヤングケアラーについて

**問** 昨年12月の一般質問でヤングケアラーについて質問をした。その後の進捗状況と県の調査結果による本町の実態は。

**子ども家庭課長** 町に提供された調査結果で、ヤングケアラーと思われる子の数は小学校で2名、

中学校で1名、高等学校で6名の合計9名。そのうち学校生活に影響が出ている子どもの数が、小学校が2名、中学校が1名、高等学校が4名の合計7名。高等学校の数値については、学校所在地単位での集計のため本町居住の子どもかは不明。

**問** 学校現場の現時点での課題と今後の課題は。

**教育指導課長** 現在、教育指導課にスクールソーシャルワーカーを1人配置している。学校からの相談や情報提供のもと、子どもや保護者と関わり、関係性やつながりを粘り強く行うことや、支援の必要な状況については関係課や関係機関と情報共有を行い、ケース会議を開催して対応を協議するなど支援体制を構築して対応を進めている。

アラームの相談、通報はどこに連絡をすればいいのか。

**子ども家庭課長** 地域から報告があつた場合は、子ども家庭相談員がいるので対応していきたい。

### 「出産・子育て応援交付金」について

**問** 全国的な少子化、人口減少を克服するための具体策として、このたび政府の総合経済対策の中に入り込まれた新規事業である、すべての出産家庭に計10万円を支給して、妊娠婦の伴走型

支援につなげる出産・子育て応援交付金は、実施主体が各市町村となる。本町はどう取り組むのか伺う。

**子ども家庭課長** この事業の対象者は、令和4年4月以降に出産された方となる。出産・子育て応援交付金の経済的支援の実施については、国等の動向を注視しながら詳細が分かり次第、事業を実施したい。



**問** 学校における利用計画は。

**教育指導課長** 遠足などの学校行事や総合的な学習の時間、各教

**産業環境課長** 10月末時点において業者数が3社、利用者数は約7600人。

**問** 学校における利用計画は。

**教育指導課長** 遠足などの学校行事や総合的な学習の時間、各教



照屋 唯和男

## 基地に對して町の立場(スタンス)を問う

**問 活動する各団体とのコミュニケーションは、感謝の意をどう示しているか。また、何らかの事情で活動が継続できなくなつた場合のその後の対応は。**

**都市建設課長** 助成金申請の際にコミュニケーションを取る心がけ、現場での活動状況や困っていることを確認しながら感謝の意を述べており、活動継続が難しい団体には、申請者側の意思を尊重、無理のないように相談に乗る。14団体が現在登録をしている。

**問 活動の状況を町民に知らせる方法は。**

**都市建設課長** 多くの町民に美化ボランティア団体の活動状況を知つていただくことを目的として、広報担当課からも提案を受けたが、現在各団体との取材の日程調整を行つてある。

**問 被害の負担増に抗議するだけではなく、交渉し、その代償を取れるメニューの構築そういう仕組みにできないか。その代償を町民一人一人が納得できるよう取り組めないか。**

**基地涉外課長** 基地周辺住民の負担軽減を図るよう日米両政府に働きかけ、老朽化施設設備の更新等は、意見交換の場や文書及び口頭にて住民地域から距離を置いた場所に、さらに騒音や悪臭の防止といった周辺住民の生活に配慮した新たな方策を取り入れるようにと申し入れ、町民福祉の増進に資する基地対策事業の財政的負担の観点から特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額申し入れを行つてある。今年度、新規事業として嘉手納町第二種区域防音住宅空調機器稼働費補助を実施。

**問 防衛局と負担に対し保障、代償の意見交換、勉強会をしたことは。**

**企画財政課長** 町職員と防衛局職員との勉強会を実施し8条、9条事業のメニューの紹介とかテクニックについて勉強をした。

**問 町の歴史と町外へのアピールについて取組を**

**中央公民館長** 町史で関連資料を収集し、編纂。また、町の歴史と文化を制作し全世帯へ配布。さらに地域の学校へ出向き、歴史文化講座を実施し、子どもたちへ伝えていく。

**問 町域の約82%が基地に取られる**

**問 偉大な産業の恩人、野國總管が持つてきた芋。発祥地は嘉手納飛行場、陸軍貯油地がそこになぜあるのかという町民が共通認識を持っているか、しつかり教えていく必要は。**

**教育長** 嘉手納町を愛する心につなげるとということで各学校、家庭でそういう展開をしてほしいと今取組を進めている最中、ふるさと学習は非常に大事。

**町長** 一般的な補助金で個人に対する助成は難しい。今回、9条助交付金で2種区域の防音空調維持関係の助成が実現に40年かかる。解釈という意味で国も苦慮したと思う。不可能だと思われていたが実現したということではかなり努力をしてもらつた。

**中央公民館長** 歴史文化講座にて地域の子どもたちへ伝えて、歴史民俗資料室がオープンしてからは、展示室の開設ガイドの中でも説明。嘉手納町と基地をホームページに掲載、その中で基地の沿革等について記載。





志喜屋 孝也

し前向きに取り組む。本町の65歳以上は3320人。

**高齢者補聴器購入助成を問う**



【問】聴力低下へ早期に対応し、認知症やフレイル（心と体の働きが弱くなってきた状態）の進行を緩やかにすることで生活の質を維持し、難聴により生活に支障が生じている高齢者に補聴器購入にかかる費用の一部を助成できないか、那覇市や南風原町が取り組みを進めている加齢性難聴者補聴器購入費助成の制度と内容を伺う。

**福祉課長**

対象者65歳以上で、住所を有し、住民税非課税世帯で耳鼻咽喉科の医師から補聴器使用の必要意見書の聴取が対象。補聴器本体1台分1人2万5千円上限1人1回限り助成。

【問】町としても高齢者の生活向上のため実施できないか伺う。

**福祉課長** 次年度策定予定の第9期嘉手納町老人福祉計画で議論

糖尿病・高血圧等の生活習慣病を早期発見する検査項目が含まれ重複検診となる部分がある。

**脱はんこを問う**

内閣府「地方公共団体における押印見直しマニュアル」とは。総務課長 地方公共団体において国の取組みの考え方や基準に沿つて、押印の見直しに取り組む際の作業手順や判断基準を示したもの。

**人間ドック・脳ドックを問う**

【問】医療費の抑制を図ることを目的としての人間ドック・脳ドック等助成事業の内容と町民の近年の受診件数は。

**町民保健課長** 人間ドック・脳ドック受診を希望する町民に対して、生活習慣病等の早期発見による町民の健康管理を促進し、健康保持促進を図り、当該年度内につき、1人1万円を助成。30歳以上で令和元年470人、2年度332人、3年度379人。

【問】人間ドックと脳ドックどちらか、1万円との事ですがセット助成は出来ないのか伺う。

**町民保険課長** 人間・脳ドックも

の特定外来生物の現状と種類あるいは被害等はあるか。

産業環境課長 令和2年環境省沖縄奄美自然環境事務所の職員と担当係職員とで町内8施設において、29種類の動植物の外来生物のうち4種類の特定外来生物を確認。ツルヒヨドリの影響により、倒木の危険性があると危惧される。

【問】比謝川及び周辺河川の特定外来生物が生息していると聞くが、その対応は。

**産業環境課長** 現状ではマングースやタイワンスジオは駆除対象。

河川沿いの動植物については、沖縄県や環境省沖縄奄美自然環境事務所に一任している。

【問】外来生物を河川に放流する人がいると聞くが対策の看板を設置しているか。

**産業環境課長** 県の河川課の管理となつており町では看板の設置はない。

**特定外来生物の対応を問う**

【問】環境省の外来生物法では、特定外来生物を見つけたら不用意に捕まえず、まずはその場所の管理者や行政機関に相談することを勧めるのことだが、本町





新垣 貴人

**教育総務課長** 財政担当課と相談し、補助額の増額を検討したい。  
**幼稚園、保育園も同様に保護者負担の増額がないように、公費負担を増額し給食の質と量の維持を求める。その見解は。**

**問** 円安による経済情勢や侵略による国際情勢の混乱で、物価やエネルギー関連の値上げが発生し、給食提供で値上げの影響が懸念される。学校給食は、子ども達の健全な成長の基礎となるものであり、次年度も現状の質と量を維持した学校給食の提供のため、公費負担を増額してでも、学校給食の質と量が維持できる予算措置をして頂きたい。  
そこで3点伺う。

**学校給食の運営面の影響は。**  
**教育総務課長** 物価は毎年上昇し、令和4年度は、食材、食用油、物流費など全てが値上がりしている。  
**問** 現状の質と量を維持した学校給食の提供が可能なか。公費負担を増額し学校給食の質と量の維持を求める。その見解は。

チム移送、希釈充填、管理業務を行い、徹底した安全管理を行って、地域商品券や施設利用料等に変換できる健康ポイント制度の提案を行ってきた。その経過について、2点伺う。

**問** 業務委託契約に至るまでの事務手続きの過程は。  
**町民保険課長** 他の市町村でも実績のある町外事業所との随意契約。

**問** 業務委託料の内訳と単価は。  
**町民保険課長** 他の市町村でも実績のある町外事業所との随意契約。

康増進の施策において、町民の健康増進へのインセンティブとして、地域商品券や施設利用料等に変換できる健康ポイント制度の提案を行ってきた。その経過について、2点伺う。

**現状までの検討の経過は。**  
**町民保険課長** 具体的な検討をしてきたが、ポイント付与の対象事業について、他課との調整不足等があり再度、検討する。  
**問** スマホアプリで管理し、健康ポイントを地域通貨として活用できる健康ポイント制度の提案をしてきた。今後の方針は。  
**町民保険課長** 議員提案の内容も含め、引き続き調査研究を進めること。

	薬剤師	看護師
平日(時給)	8,500円	5,500円
土曜(時給)	11,475円	7,425円
日曜(時給)	11,900円	7,700円
事務費	人件費の18%	人件費の18%

### 健康ポイント制度の構築を

**問** 日本の社会保障制度としての国民皆保険制度は世界に誇れる制度だ。ただ増大する医療費が市町村財政を圧迫する中、健康づくりを推進するために、町民の意識の啓発が欠かせない。健



「健康ポイント制度の仕組み」

出典：株式会社健康長寿研究所 健康ポイント制度  
URL <http://kenju-jp.com/business/station/point/>



奥間 常明

捲状況について伺う。

**企画財政課長**

銳意取り組んでい

る最中。本町は本島中部で唯一、人口減少が続く自治体であり、人口減少と少子高齢化への対応は本町の喫緊の課題。令和3年度は、嘉手納町人口減少対策検討業務を展開し、現状と課題を整理、分析した上で、展開を求める施策について検討を行なっている。先進地事例の調査を行い、定住促進策に向け財源の確保、実施期間等の議論を行なっている。

若者定住促進事業も喫緊の課題であるが、他にも後期高齢者、父子・母子家庭等経済的弱者についても補助制度の整備拡充が急がれる。私が調査した結果、東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県、茨城県、富山県、山形県、島根県とそれぞれが補助制度を導入している。また母子家庭の住宅手当、家賃補助を行なっている自治体もある。さらには、県内各市町村の民間アパートの家賃も調査したが、公営団地等よりもかなり高い金額となつている。當山町長におかれましても公約の中に是非入れていただきたくさく。

問 令和4年6月定例会において家賃補助導入の質問に対し、「人口減少対策住環境整備検討委託業務の中で研究していく」と答弁いただいた。その後の進

**家賃補助について問う**

西区のお宮に隣接している里道と民間アパート駐車場の境界のブロック塀が倒壊寸前の大変危険な状態である。里道の管理はその自治体に任せられている。早急な安全対策を取る事を要望したい思いからきく。



倒壊の恐れがある里道のブロック塀

問 どのような自治体、どういうところを調査したのか。又は最も中なのか具体的説明を求める。

**企画財政課長**

県外への出張ではなく、資料等での確認業務で先进地市町村等の家賃補助について調査研究を行なっている。

都市建設課長 調査の結果、空き店舗22件を含め130件。老朽危険度について、問題無し33%、一部損壊箇所あり1項目18%、一部損壊箇所あり2項目以上28%、著しく破損1項目9%、著しく破損2項目以上12%、倒壊の危険があると判断出来ないが、著しく破損がある21%。議員指摘については重く受け止め、今後、空き家等対策の推進に関する特別措置法を活用して、もう一つ踏み込んだ対応ができるいか、空き家対策を進めていくたい。

企画財政課長 嘉手納町公式アカウント、G O V Tech プログラムというシステムを使用し運用しており、アンケート等の機能が実装されている。若者から高齢者まで平等に本システムを活用して、町民の声を聴取出来るよう構築できるのか、調査研

問 建物瓦礫、市町村が撤去可能に政府、特措法改正案を閣議決定」ということで、町内の廃屋は、地域住民にとつては、倒壊・コンクリートの剥離落下・火災・犯罪・衛生環境等の問題から改善策が強く求められている。事が起こつてからでは取り返しがつかない。対策は取られているのか。

問 最近町内の若者達と対話する機会があつた。「自分達の声(思い)が、どうすれば役場に届けられるのか?」「役場と議会について、知らない事が多い。」「将来嘉手納町の為に、議員になつて活動したい。」ほんの一例である。私は、彼らの熱い情熱を感じ取った。嘉手納町の未来を託すべく若者達が、この町を愛し、真剣になつて、街づくりに参画したいのだと。私は、決してこの気持ちを反故にしてはならないと強く思った。そこで、システム導入を提案する。

**L I N E 活用で  
町民の声を聴取せよ**



仲村 一

る自治体はないのだが、群馬県渋川市では不活性ワクチン1万5千円、生ワクチン6千円の補助。千葉県いすみ市では予防接種の費用の1／2の補助を行っている。

軽く済めばよいのだが重症化した場合、痛みが1・2年続く方がいて仕事も家事もできないという話も伺っている。他市町村の動向を注視して検討すると

いうことだが、県内でもいち早く取り入れ、他市町村の見本となるようないか。  
**町民保険課長** 国におきまして、定期接種化の議論が進んでいい状況。ワクチン接種の助成につきましては国の動向を注視しながら検討していく。

**都市建設課長** 南部国道事務所の事業計画となつてるので計画案が提示された際には嘉手納町に有益になるような提案についても答弁させていただきます。

と答弁させていたが、土地がないから来ないので、嘉手納マリーナを沖合に移して現在のところに高齢者施設や若者向けの住宅などを考えてみてはと思う

が見解を伺う。

（以下略）

**問 帯状疱疹予防ワクチン接種へ補助を**

**問 带状疱疹は50歳以上の人多く発症すると言われ80歳までに3人に1人が発症すると言われている。帯状疱疹ワクチンは予防接種法対象外で打つ種類にもよるが1万円から2万円かかり全額自己負担となっている。他の自治体においてもワクチン接種に補助をしているところも増えてきている。本町においても取り組む時期に来ているのではないか、見解を伺う。**

**町民保険課長** 国の厚生科学審議会では国内の疫学状況や接種後の副反応を含め様々なデータを収集し、定期予防接種化へ検討を行っている段階。審議会の動向を注視しながら県、他市町村の状況を確認しながら調査研究を進めていく。

**問 沖縄県では、まだ助成してい**



**問 沖縄の交通渋滞解決に向け58号バイパスの延伸がある。**  
**読谷村**においては沖ハム裏から渡具知に向けて工事が着々と進んでいる。北谷町においても国体道路以南は8車線になると聞いている。本町においても今後どのようにしていくか取り組む時期に来ているのでは。

**砂辺まで埋め立てを提起し企業誘致・高齢者施設・人工ビーチ・嘉手納マリーナの沖合展開も含め提起しては如何か。見解を伺う。**

**都市建設課長** これまで南部国道事務所とは年に数回意見交換を行つており、現在は海上案で調整を図つているが町が懸念している兼久海浜公園から南側への海上延伸の計画が明確でないため事業が滞つている状況。

砂辺までの埋め立てについては飛行ルートとなつているため航空機騒音や安全性の観点から企業誘致や高齢者施設等の設置は困難であると考えている。

**問 総務常任委員会で北海道の美瑛町に視察研修に行つてきたが**

**問 南部国道事務所から提起される前に県や国に対してもこういう事業を行いたいと提起すべきでは。**  
**町長** 米軍が難色を示しているマリーナから先の経路が示されていないのが進捗の進まない理由の一つで、今回の提案も飛行経路の真ん中で安全性の確保、騒音の問題をどうクリアできるか課題も多いと思う。提案も一つの参考にさせていただければと思う。



當山 均

**公営墓地における一般公募区画数の拡大を**

本町は平成27年度から令和7年度までの10年間を対象とする「町墓地整備基本計画」を策定し、これまで一般公募の実施等に取り組んできたが、公募の度に公募区画数を大幅に超える申し込みがあったと聞く。

公募に落選した町民から「一般公募区画数の拡大を求める」切実な声が届いている。まだ町民のニーズは高いと推測し、次の質問を行う。

**問 計画に基づき実施した一般公募の回数、抽選期日・公募区画数・応募者数・当選倍率を問う。**

**産業環境課長** 一般公募した回数は3回。第1回を平成28年9月に実施、区画数18区画、応募者は111名で約6倍の倍率。第2回は令和元年9月に実施、区画数18区画、応募者は108名



未だ町民ニーズが高い公営墓地(嘉手納靈園)

で6倍の倍率。3回目は今年9月に実施、区画数16区画、応募者は89名で約5.6倍の倍率。

**問 一般公募3回の平均当選倍率は約6倍のこと。一般公募に対する町民ニーズはまだ高いと感じるが、町の認識は。**

**産業環境課長** 一般公募に関する問い合わせもある。町民のニーズはまだあると感じている。

**問 本計画作成時、169の靈園空き区画があり、その空き区画の利用計画として(a)公園等の公共施設内の移転用として7区画、(b)主要な基幹道路沿道27区画、**

**(c)新設墓地数50区画、(d)その他**の利用分15区画を計画していたが、(a)～(d)の利用計画に対する

**利用状況は。現在の各靈園の空き区画数は。**

次は自治会長の待遇改善

**早急に報酬増額を**

消費税の段階的増税、消費者物価の高騰傾向、社会保障費の負担増など社会一般の情勢に適応した妥当な報酬額を自治会長に支給することを求める。

**問 現在の自治会長の報酬月額はいくらか。いつ改定したのか。**

**総務課長** 現在、自治会長の報酬月額は23万1250円。役職手当として5千円が支給されており、平成25年頃には現在と同額になつてていると思われる。

**問 早急に自治会長の報酬月額の増額を提案。見解を伺いたい。**

**総務課長** 10年近く給与が同額であることから、見直しについて

産業振興課長 新設墓地数は計画で定めた計50区画の公募を実施。その他の利用分として2区画は利用したが、公園・基幹道路沿道からの移転利用は無い。

**問 町民のニーズに応えるよう取り組むことを要望する。**

**町長** 担当課も町民のニーズがかなりあることは認めているので、議員の意見は今後の計画の見直しの参考にさせて頂きたい。

**教育指導課長** 弁当の日を月1回にする方向で調整している。

今年6月、幼稚園の保護者全員を対象に弁当の日にアンケート調査を実施した結果、

弁当の日の回数を減らしてほしいことを多くの保護者が望んでいることが判明した。給食が3日分増えることによる保護者の負担額は510円程度を想定している。

預かり保育を行つている保護者を対象に長期休業中のケータリング利用に関するアンケート

調査も実施した。ケータリング利用を希望される保護者が一定数いらしたことから夏休み期間中、試験的に実施したが、コロナ感染で休んだり閉鎖するクラスもあり、委託業者との注文数の確認や料金の返金作業等の課題が大きかつた。冬休みも試験的に希望者には実施する予定。

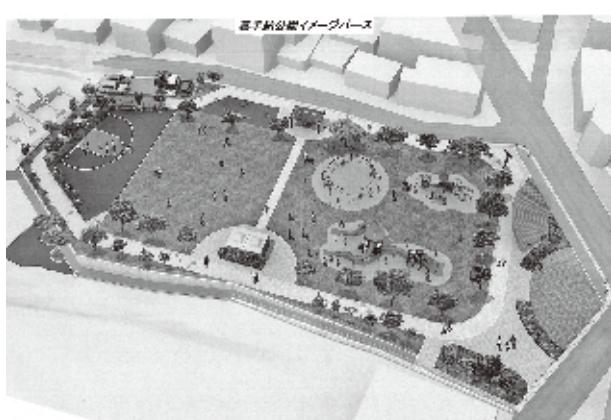
は社会情勢の変化等も踏まえ検討の余地があると考えている。

**町立幼稚園における毎週木曜日の弁当持参等に関するニーズ調査の結果は**



宇榮原 京一

**都市建設課長** 令和6年度から設計業務に着手する予定。  
**整備計画の遅れについて地域への説明を改めて行う必要は。**  
**都市建設課長** 北区評議員会の日程等を調整し、2月頃住民説明会を開催する予定。



嘉手納公園の完成イメージ

**企画財政課長** 特に要望がないものと認識している。  
**土地利用計画での位置づけは。**  
**企画財政課長** 公共公益施設として位置づけられている。

**町民からの要望は。** 町にとつて最も有益である跡地利用を検討する。  
**嘉手納警察署は昭和58年に新築移転されてから40年近くが経過する。今後老朽化した建物の建設が急がれると思うが、旧中央公民館跡地に検討してはいかがか。**  
**企画財政課長** 沖縄県警では他の警察署において嘉手納警察署よりも老朽化している施設があることから、嘉手納警察署の建て替えについては、現在計画はないとのことである。

**嘉手納警察署は昭和58年に新築移転されてから40年近くが経過する。今後老朽化した建物の建設が急がれると思うが、旧中央公民館跡地に検討してはいかがか。**  
**企画財政課長** 沖縄県警では他の警察署において嘉手納警察署よりも老朽化している施設があることから、嘉手納警察署の建て替えについては、現在計画はないとのことである。

**利用期間の更新は4回を上限とする**とあるが、今年度の対象件数と更新上限4回に達していきないか。  
**産業環境課長** 対象者は35名。更新延長の相談については、令和5年度新規申請書で提出するよう案内しているが、上限4回に達している利用者の方に対しても、法的な特例がないか、継続使用に向けて調査研究する。

**駐車場の拡張は。**  
**産業環境課長** 近くに簡易的な駐車場整備を行う。

**嘉手納公園の今後は。**  
**嘉手納公園の今後は。**  
**都市建設課長** 建物移転補償、用地確保が整い次第整備する。  
**物件移転など現状の課題と対処方法は。**  
**都市建設課長** 移転先の選定について条件が合致しないが、引き続き交渉を継続する。

**旧中央公民館跡地の活用は。**  
**旧中央公民館跡地の活用は。**  
**企画財政課長** 町民に求められる民間活力などを優先的に検討し、い。今後の計画は。

**嘉手納町民農園は、平成30度に特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し整備され5年が経過するが、現在の活用状況について放置されている区画はあるか。**  
**産業環境課長** 雑草が繁茂し耕作の実態がない区画は8区画有り、

**自家用野菜の生産などを目的として小さな面積に区画された嘉手納町民農園**



田崎 博美

## 空き家対策特別措置法について

国の空き家対策特別措置法が平成26年11月に策定されてから今年で10年目に入る。国の指針としては地方自治体に空き家によっては、起きるトラブル回避を目的に空き家の利活用や処分を促すための法律が施行されている現状を踏まえ伺う。

問 当町では空き家対策計画が未だ策定されていないが、理由は。

**都市建設課長** 空き家等対策計画の公表などが基本的な指針として挙げられており、現状としての計画策定の必要性については理解しているが、策定までには至っていない状況である。現在実施している都市計画マスター プラン改定業務の中で、空き地調査結果89件を確認しているが、

平成26年度以降の新規空き家の件数について伺う。

問 所有者からの固定資産税の徴収未納額と土地が住宅用地の特例が適用されているが、それらの総額について問う。

**税務課長** 所有者からの固定資産税の徴収未納額については、平成27年度の空き家等実態調査の滞納状況は、土地も含めて約70万円程度となっている。住宅用地の特例措置については200

平米以下の小規模住宅用地については課税標準額が価格の6分の1。200平米以上的一般住宅用地については、価格の3分の1。

問 周囲の安全確保と衛生環境の保全について伺う。

**都市建設課長** 周囲の安全確保については所有者への声かけや、中部土木事務所建築班への情報提供、衛生環境の保全についていく。

は産業環境課環境衛生係に協力してもらい対応していく。



問 空き家等の有効活用について  
町独自のガイドラインを策定し、  
住宅取得支援事業や空き家等リ  
フォーム支援事業の制度を創設  
し、利活用支援を拡充すべきと  
思うが、当局の構想があれば利  
用件数0件。自主的除去件数15  
件。一部補助金で除去した件数  
2件。平成27年度以降の空き家  
件数は97件。

問 占有者が時効取得するときの  
法的手続きに対する助言、指導  
等、財政的な支援について伺う。

**都市建設課長** 法的な手続き等については法律の専門家へ相談した方がいいかと考える。

問 周辺住民からの苦情や対応はどうなっているか伺う。

**都市建設課長** 空き家等の相談があつた場合、基本的には現地を確認、写真の記録、中部土木事務所建築班へ情報を提供し建築基準法の観点から指導をお願いしている。このほか環境衛生係の協力を得ながら雑草の繁茂や空き家対策の推進に関する特別措置を活用しながら、対応を進めていく。

業の創設について議論を行っている。具体的には空き家等のリフォーム支援事業を検討している。条件の緩和等も含め、引き続き議論を重ねながら、より効果的な独自のガイドラインや施策の展開を実施したいと考えている。

**問**

**マイナンバーカードの普及率は**  
令和5年2月よりマイナンバーカードを利用しても広がっており、民間での利用も広がっており、令和5年2月よりマイナンバーカードを利用して提出手続きの電子申請が可能となることや、次年度から旅券の電子申請もスタートする予定となっている。

**マイナンバーカードの普及率は**



石嶺 邦雄

できるが、今後はどのような活用がみこまれているか。

**町民保険課長** 民間のキャッシュレスサービス等においてもマイナンバーカードの電子証明書を利用しても本人確認を行うなど、民間での利用も広がっており、

令和5年2月よりマイナンバーカードを利用しても広がっており、民間での利用も広がっており、令和5年2月よりマイナンバーカードを利用しても広がっており、民間での利用も広がっており、

きにおいて活用が見込まれております。町全体でカードを活用した行政手続きのオンライン化に取り組み、カードの普及と利便性の向上が一体となつて推進されるよう取り組む。

## 道の駅の環境整備を

**問**

以前にも駐車場増設の質問があつたが、時間かかるなら、

緊急対応として周辺の緑地帯を撤去などして、少しでも台数を増設確保できないか。

**産業環境課長** 現在、周辺の国有地の活用も含めて検討作業に入っている状況。今回提案のあつた緑地帯の撤去等も含めて、

緊急的な対応としてどのような方法があるか、関係各所と連携を図りながら進めていきたいと考えている。

**問** 土日祝祭日に全く職員がいる状況に驚きを隠せないが、観光協会の職員の勤務形態は。

所の役割を担つてているようで、今後、観光案内所としてやつていくかも含めて改善策等を講じていければと考えている。

**問** 前年度からテナント会、観光協会から看板設置の依頼がある状況か。現在ののぼりだけでは聞いているが、今はどのような状況か。

集客にも限界があり、早急な対応はできないか。

**産業環境課長** 看板設置の件は、どのような看板を設置するのが効果的なのか、また施設において機能面や景観等も勘案する必要があり現在検討中。最終的に多くの集客に繋がる看板を設置できればと考えている。

**町民保険課長** 令和4年10月末現在では、全国51・1%、県で40・9%、本町は40・5%となつており、県平均並みの交付率となつていて。

**問** 現在、マイナンバーカードは保険証としても、またコンビニでの各種証明書の取得でも活用率となつていて。

令和に入つてからの普及率の推移は。

**町民保険課長** 令和4年10月末現在では、全国51・1%、県で40・9%、本町は40・5%となつており、県平均並みの交付率となつていて。

いろいろな特典も含めて取得率も上がってきていると思うが、そこで伺う。

令和に入つてからの普及率の推移は。

**町民保険課長** 現在、休日、夜間開庁、ワクチン接種会場等での出張申請だけではなく、来庁困難な高齢者世帯への訪問にて申請、交付を対応している。また、本町の交付率の年齢別割合を分析したところ、20歳未満の交付率が低いことが分かつた。そのことから、乳幼児健診会場等での出張申請の実施、県立高校での出張申請を計画実施、年末休み中の開庁実施を予定している。

今後は子育て、介護等での手続の出張申請を計画実施、年末休み中の開庁実施を予定している。



入居テナントの看板設置が必要

**花城勝男議員が沖縄県介護保険  
広域連合議会議長に就任！**

令和4年11月15日に行われた嘉手納町を含む29市町村（2市9町18村）で構成される沖縄県介護保険広域連合議会において、本町の花城勝男議員が議会議長に選出されました。就任した花城議員は「構成市町村の介護保険の適正運営に尽力したい」と意を込めて語りました。



**仲村渠兼栄議長が比謝川行政  
事務組合議会議長に就任！**

令和4年10月31日に比謝川行政事務組合議会において、議会議長に選出されました。比謝川行政事務組合は、嘉手納町、北川谷町、読谷村のごみ行政と消行を担当する組織で、地な環境づくりや、安心安全を守っています。



1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
28日 中部地区議長会定例会	8日 はたちの集い	23日 海外子弟研修生歓迎会	4日 野國總管宮参拝	25日 中部地区議長会議員職員研修会	30日 外務省沖縄事務所レセプション	7日 中部広域市町村圏事務組合定例会	11日				
・中部地区町村議會議長会会長	・沖縄県町村議會議長会副会長										
【その他の主な要職】											

（その外9件）

**議会インターネット中継  
3月議会から配信予定！**

嘉手納町議会ホームページでは、定期会・臨時会の会期日程や一般質問通告書、意見書・決議等を掲載し、情報発信しています。

また、3月よりインターネット中継を予定しています。ホームページや携帯からもご覧いただけます。



議会ホームページQRコードをスマートフォンで読み込んで議会情報をチェック！

# 議会だより

## 題字紹介

津波古陽花梨さん



屋良小学校六年

今回初めて議会だよりを書いて難しかったところは、議の「義」が特に難しかったです。大きくなったり、小さくなったりしてバランスが悪くなってしまったりしました。文字を書く時は、大きさやバランスも大事と思いました。

## 【花の店 あい花】〇九八一九五七一三一八

【花の店 あい花】  
松田 ますみさん  
石川 絵理奈さん(娘)



## 紹介 artisan Introduction

新町通りの花の店  
あい花は今年で創業36年です。  
昔は飲食店にも花を販売し花の普及に努めました。四季折々の花をご用意してお

り、イベントにも対応可能。お花は皆様に心の安らぎと喜びを贈ります。松田ますみさんは心から花とお客様を愛しており、これからも地域の皆様に喜んでもらえる花屋を目指しております。冠婚葬祭どんな小さなことでも御相談に乗ります。県内配達もいたします。

## 「うるさくて眠れないヨ！」基地被害110番 TEL:0800-200-4665へ



基地から発生する騒音等の苦情について職員の勤務時間外にも音声ガイドにて対応いたします。(通話料無料24時間365日対応)